

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	民間まちづくり活動促進事業		担当部局庁	国土交通省都市局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～		担当課室	まちづくり推進課 市街地整備課 公園緑地・景観課 都市計画課			課長：清瀬 和彦 課長：望月 明彦 課長：舟引 敏明 課長：和田 信貴	
会計区分	一般会計		施策名	25 都市再生・地域再生を推進する				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	検討中				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	民間の担い手が主体となったまちづくり計画・協定の作成やそれに基づく施設整備等を支援することにより、「新しい公共」の考え 方による快適な都市空間の形成・維持、住民等の地域への愛着や地域活力の向上、整備や管理に係るコストの縮減を通じた持 続可能なまちづくりの実現と定着を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	市民・企業・NPOなどの知恵・人的資源等を引き出す先導的な都市の整備・管理の普及を図るため、民間の担い手が主体となっ たまちづくり計画・協定の作成やそれに基づく施設整備等に対し補助するとともに、国の政策テーマに沿った民間主導のまちづくり の新たな取組みについて、実証実験を支援し、これを通じて国として技術的知見を蓄積し、全国展開を図る。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予 算 の 状 況	当初予算	/	/	/	/	350	
		補正予算	/	/	/	/	/	
		繰越し等	/	/	/	/	/	
		計	/	/	/	/	350	
	執行額	/	/	/	/	/	/	
	執行率(%)	/	/	/	/	/	/	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	検討中		成果実績	/	/	/	/	/
			達成度	%	/	/	/	/
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	検討中		活動実績 (当初見込 み)	/	/	/	() ()	-
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠					
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	民間まちづくり活動促進事 業費補助金	-	320					
	都市・地域づくり推進調査費	-	30					
計	86	350						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>【過去の事業仕分けの結果や横断的な見直し基準等を踏まえて事業案が作成されているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、平成23年度行政事業レビューの結果を踏まえ、都市環境改善支援事業とまちづくり計画策定担い手支援事業を、一体的に、市民・企業・NP Oなどの知恵・人的資源を引き出す先導的な取組の萌芽を国として支援する新たな方策として講ずるもの。 <p>【事業の成果目標が立てられているか、また、事業効果のシミュレーションが厳密に行われているか(費用対効果、投資対効果等)、その際、より効率的な他の手段の選択の可能性について、真剣な検討が行われているか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(P) <p>【直接の利害関係者からの要望に留まらず、広く国民のニーズに応えるものとなっているか(事業の目的の妥当性や緊急性、国民のニーズのすくい上げ方等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、人口減少による税収減、超高齢社会における社会保障費負担の増大などから、行政の財政が逼迫する中、まちづくりの担い手となる民間組織による主体的な取組を促進するものであり、緊急性、妥当性を有する。 ・本事業は、新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)等を受け、まちづくり分野における「新しい公共」を支援するものである。 <p>【そもそも立案しようとしている事業は、国土交通省のミッション(任務)なのか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、新成長戦略(平成22年6月18日閣議決定)等を受け、まちづくり分野における「新しい公共」を支援するものであり、国土交通省のミッションである。 	
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>事業所管部局による点検がおおむね適切に行われており、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			